

## 産業保健に関する相談記録の使用について

独立行政法人労働者健康安全機構  
茨城産業保健総合支援センター

独立行政法人労働者健康安全機構では、地域における産業保健活動の一層の活性化に資するため、産業保健事業として調査研究を実施しており、茨城産業保健総合支援センターでは、下記1のとおり、平成29年度調査研究に取り組むこととしました。

つきましては、ご自身の事案が本調査研究に使われている可能性があつて、そのような使用を了承されない場合には、下記2の連絡先まで遠慮なくご連絡下さい。

### 記

#### 1 調査研究

##### (1) 題目

騒音性難聴防止のための「よくある質問」回答集の作成

##### (2) 目的

茨城産業保健総合支援センターでは、日本耳鼻咽喉科学会認定騒音性難聴担当医を産業保健相談員に委嘱し、騒音性難聴に関する相談や質問に対応しています。騒音作業は全国の多くの職場で行われていますが、すべての産業保健総合支援センターに耳鼻咽喉科を専門とする産業保健相談員がいるわけではありません。

一方、騒音性難聴に関する相談や質問には共通する内容があります。これらを系統的に整理し、科学的に正しい回答集を作成することにより、全国の産業保健総合支援センターで同様の相談に対して、迅速に質の高い回答ができるようになります。

##### (3) 方法

騒音性難聴に関する相談記録は全国の産業保健総合支援センターに保存されているので、その相談記録のコピーを茨城産業保健総合支援センターに送付してもらいます。茨城産業保健総合支援センターでは、相談者の氏名や事業場の名称等、個人や事業場が特定できるような情報を意味のない記号等に置き換えます。こうすることで、どこの事業場の、誰からの相談かが分からなくなります。このような処理を経てから、集計や分析を行います。

##### (4) 倫理的配慮

本調査研究は独立行政法人労働者健康安全機構産業保健調査研究倫理審査委員会によって審査され、承認されています（通知番号3）。関係書類は茨城産業保健総合支援センターの所定の保管場所に保管され、外部への持ち出しは禁止となっています。本調査研究のデータは調査研究目的以外には使用されることはありません。

##### (5) 成果の活用

氏名等の個人情報や事業場の情報を含めずに、相談・質問に対する回答をとりまとめ、「よくある質問」回答集を作成します。

作成した「よくある質問」回答集は、全国の産業保健総合支援センターに配付します。産業保健総合支援センターでは、「よくある質問」回答集を利用して、各地の事業者、産業医、衛生管理者からの相談に対応することができます。調査研究結果は、報告書を作成し、独立行政法人労働者健康安全機構 HP 及び茨城産業保健総合支援センターHP に掲載します。

## 2 連絡先

独立行政法人労働者健康安全機構 茨城産業保健総合支援センター  
水戸市南町3丁目4番10号 電話：029-300-1221

E-mail：ホームページの「お問い合わせ」フォームからご連絡ください。